



あんぜんプロジェクトは、労働災害のない日本を目指して、働く方の安全に一生懸命に取り組み、「働く人」、「企業」、「家族」が元気になる職場を創るプロジェクトです。

[ホーム](#)[参加登録](#)[メンバー紹介](#)

令和  
3年度

労働災害防止のための安全活動の創意工夫事例をご応募ください!

## 「見える」安全活動コンクール

募集期間: 令和3年8月2日～令和3年9月30日  
投票期間: 令和3年11月1日～令和3年12月31日  
結果発表: 令和4年2月上旬

[コンクールについて](#)[応募・投票方法](#)[応募作品](#) 準備中[結果発表](#) 準備中[これまでの応募作品・優良事例ページへ](#)

### コンクールの趣旨・目的

このコンクールでは、事業場等で実施されている労働災害防止活動の「見える化」の事例を募集し、広く国民から投票を募り、優良事例選考委員会において評価、選考して優良事例を決定することで、事業場等の安全活動の「見える化」への取り組みを活性化することを目的としております。

また、今年度は、優良事例に対する表彰も行う予定です。皆様からのご応募をお待ちしております。

### 「見える」安全活動とは

職場における危険性、有害性の中には、通常視覚的に捉えられないものがあります。それらを可視化（見える化）すること、また、それを活用することによる効果的な安全活動を「見える」安全活動といえます。

### 募集概要

令和3年度「見える」安全活動コンクールでは、前回の8つの類型に加え、“ナッジを活用した「見える化」”の事例を新たに募集します。「ナッジ」とは、行動科学の知見に基づく工夫や仕組みによって、人々がより望ましい行動を自発的に選択するよう手助けする手法です。例えば、過去の優良作品である下記③の事例も“ナッジを活用した「見える化」”と言えます。

- I. 転倒災害及び腰痛を防ぐための「見える化」
- II. 高齢労働者の特性等に配慮した労働災害防止の「見える化」
- III. ナッジを活用した「見える化」
- IV. 外国人労働者、非正規雇用労働者の労働災害を防止するための「見える化」
- V. 熱中症を予防するための「見える化」
- VI. メンタルヘルス不調を予防するための「見える化」
- VII. 化学物質による危険有害性の「見える化」
- VIII. 通勤、仕事中の健康づくりや運動の「見える化」
- IX. その他の危険有害性情報の「見える化」

### 「見える」安全活動の例

事例① 構内段差の「顕在化」「見える化」「補修」



企業名：日本精工株式会社 石部工場 業種：製造業

事例② 階段使って「見える」カロリー消費



企業名：株式会社 ササキ 業種：製造業

事例③ フォークリフト置き場にキッチリ区画線！！



企業名：株式会社 ササキ 業種：製造業

※過去の優良事例一覧をご覧ください

- [令和2年度の優良事例](#)
- [令和元年度の優良事例](#)
- [平成30年度の優良事例](#)
- [平成29年度の優良事例](#)
- [平成28年度の優良事例](#)
- [平成27年度の優良事例](#)
- [平成26年度の優良事例](#)
- [平成25年度の優良事例](#)
- [平成24年度の優良事例](#)
- [平成23年度の優良事例](#)

[ページトップ](#)

[ホーム](#) | [情報管理規程](#) |

Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare, All Right reserved.